



塾通信 ひまわり 19号 2024 3月



いつも塾通信をお読みいただきありがとうございます。

大学受験・高校受験・中学受験も終わり、受験生の保護者の皆さんはほっとしていると思います。ぜひ、受験生であった児童・生徒の諸君に実行してもらいたいことがあります。それは、進学先の学校のいいところを10個書き出してください。そして、台所など毎日見るところに貼って、声を出して読んでもらいたいです。偏差値などで他の学校と比較して、いいとか悪いとか判断するのではなく、自分の行く学校は、自分で日本一の学校にしてあげることです。それには、通う学校のいいところをたくさん見つけて、「この学校は、こんなにいいところがあり、自分は幸せだな〜」と感ずることです。

4月の入学式まで、進学先の学校の「いいところ」
をたくさん見つけていきましょう！！



1) 2・3月の活動報告

(1) 2月25日(日)フランス人アドリアンがホームステイを終了しました。

フランス人アドリアンのホームステイが終わり、彼は新小岩のシェア・ハウスに引っ越しました。新小岩から瑞江まで近いので、今でも月曜日に塾に来てもらっています。墨田川高校では、第2外語にフランス語・ドイツ語があります。塾生がフランス語を履修しているのので、家庭教師をしてもらっています。まだフランス人に会ったことがないのでフランス人から直接教えてもらえて学習のモチベーションが上がると言っています。

ランスでは学校でもストライキがあるそうです。日本では信じられません。他国の文化・習慣を知るとおもしろいですね。日本とまったく違うので・・・

アドリアンは4月26日(金)から5月24日(金)まで再度ホームステイに来ます。その後成田国際空港からフランスに帰国する予定です。



また、他の塾生にも英語の発音なども聞いてもらっています。外国人には、私たちの発音などが「どう聞こえるか」を教えてください。フランスの学校の話などもしてもらっています。フ

(2) 2月26日(月)ドイツ人クリストフがホームステイに来ました。

ドイツ人クリストフは、20歳です。昨年7月末に日本に来ました。日本に来る前に、1年間日本語を週1回学んでいたそうです。まだ2年間ぐらいいろいしか日本語を勉強していませんが、日本語ペラペラです。



今年の1月から新宿の日本料理店でアルバイトをしながら生活費を稼いで日本語と日本文化を実践的に学んでいます。実践的というのは、日本文化を日本料理店で働きながら学んでいることです。日本酒の種類とか、飲み方（お燗）を学んでいます。私は、お酒をほとんど飲まないのです。お酒については詳しくはありません。クリストフのほう詳しくなり、私が彼から教えてもらっています。



また、日本語も塾の漢字プリントを使って勉強しています。(小学3年生のプリント)

時々塾生と会話をしたりして、日本語を使っています。そして、日本文化である糀を使った味噌作りに参加しました。近所の主婦の方たちと味噌作りをしながら、参加者と日本語を使って会話をしました。(写真参考)

塾の小学生にも声をかければ良かったと反省しました。今の子どもたちは、日本の発酵文化などを知らないのです。大豆と糀・(麴)と塩を混ぜるだけで「お味噌」ができあがるのです。

とても簡単です。あとは3か月から6か月が過ぎるまで、「ただ待つだけ」です。



たくさん作ったので、お味噌が好きな方はぜひ教えてください。ぜひ、お味噌を持ち帰って、「手前味噌」を作ってください。

この「手前味噌」のことばの由来は宿題です。次号の通信で説明いたします。

また、自由研究の教材にもなるかもしれません。

(3)3月22日(金)ドイツ人フィンくんがホームステイを終了します。

フィンくんは、塾に来てすぐ箱根に日帰り旅行に行きました。翌日に体調が悪くなり、井出医院に行き井出先生に診てもらいました。井出先生には、他の外国人にも診てもらったりしてほんとに助けてもらっています。薬局さんにも、英語版の薬の説明書があります。日本語がまったくわからなくても、外国人はぜんぜん困りません。井出医院のスタッフの方、薬局の薬剤師さんやスタッフの方々の親切さに「つくづく日本はいい国だな」と思いました。



フィンくんは、ワーキングホリデーを利用して世界をいろいろ回ってみると言っていました。彼の考えを聞くと、スケールの大きさにびっくりです。自分の気に入った場所を見つけるために、世界を回るなんて、そんな発想は私たち日本人にはないですね。文句や批判しか言わない人が多い中、まず行動に動くフィンくんは素晴らしいと思います。ぜひ、見習いたいです。今度は、沖縄に行くそうです。その後はカナダに行くそうです。



カナダに行っても彼なら大丈夫だと思います。彼のお母さんは、彼のことをとても心配していました。彼がホームステイに来た翌日にオンラインでお話をしました。お母さんから「フィンをよろしく願います。日本語と日本文化を学んでもらいたい」と言っていました。

彼には、なかなか日本語・日本文化の説明ができませんでしたが、少しは日本の習慣を知ってもらったと思っています。例えば、日本の安全・困ったときは、とても親切にしてくれる優しい日本人などです。



2)3月1日(金)都立高校合格発表

都立受検者全員合格とはなりませんでしたが、各生徒は全力を尽くして望んだ結果は、合格・不合格どちらもとてもいい経験をしたと思います。



日本の高校は、文部科学省の認可を受けて設立されています。つまり、敷地面積・設備・検定を受けた教科書・教員資格を持つ先生など優れた組織です。諸外国と比べると、日本の学校はどこも素晴らしいです。ホームステイに来たフランスのアドリアン・ドイツのクリストフと話をし、ほんとに日本の学校はすごいなと感じました。ドイツ・フランスの学校には体育館・プールはないようです。

また、教科内容も、体育・音楽・美術・技術な

ど将来人生を豊かにしてくれる知識がたくさん入っています。学ぶ環境は、整っているのですから後は、学ぶ側の生徒・保護者の心・気持ち次第になります。



希望の高校に入学する生徒さんは、あくまでスタートラインに着いただけであり、高校入学後の学習がとても大事であることを忘れないでください。

また、残念ながら第一希望の高校に入学しないことになった生徒さんは、不満を持つのではなく、その学校のいいところをたくさん見つけてください。少なくとも、10個以上はいいところがあります。そして、その学校を日本一の学校にしてみたいと思います。

世の中の変化のスピードが早く、グローバル化（外国人の入国が増えている・企業も海外取引が多くなっている）している状況では、高校・大学でしっかり学ばないと、仕事ができない人になってしまいます。

高校・大学の入学実績の宣伝が世の中に多くでる時期です。（2月・3月）

しかし、あくまで入学はゴールではなく、スタートラインに着いただけであることをしっかり思って高校・大学の学習に取り組んでもらいたいと思います。



3)4月の予定

4月から新年度として、新しい環境の中で学習することになります。塾の時間割も、部活などで通塾日が変わることになるかもしれません。

(1)英検・漢検

また、英検・漢検なども高校入試などで加点される場合があります。そこで、塾の英語の授業も英検対策を希望者にはします。オンラインでフィリピンの先生と面接対策です。(1回25分)

<漢検の塾実施日>

第1回： 6月29日(土)

申し込み締め切り日：5月23日(水)

第2回：10月12日(土)

申し込み締め切り日：9月5日(木)

第3回： 2月15日(土)

申し込み締め切り日：1月10日(水)



(2) 予習の大切さ

授業も原則：予習型になります。学校の授業が復習として聴けるようにしたいと思います。そのためには、教科書・学校の問題集を必ず家に持ち帰り塾に持って来て下さい。教科書を使って、学習を進めていきたいと思います。

余談ですが私の中学生の時は、教科書を学校に置いていたら、先生に怒られました。時代が変わりました。(笑)



(3)環境が変わる4月、新たな気持ちで新学年
一日一善：きょうのプチ親切
新年度なので、少し今までと違う行動をしてみませんか。

プチ親切できそうな行動をまとめてみました。
親子で話し合ってみてください。別紙参考



<今月のことば>

「何のために、勉強しているのか」

「何のために、仕事をしているのか」

「何のために」がエネルギーを生む

